

会費無料

参加申し込み不要！
当日参加大歓迎！！



小松島市 市民公開講座 在宅医療講演会

2018年 2/25日

開場 13:00

時間 13:30～15:00

場所 小松島市総合福祉センター
大ホール 住所:小松島市横須町11-7

プログラム

司会 庄野 勉 (小松島市医師会 副会長)

開会の挨拶 藤野 和也 (小松島市医師会 会長)

来賓の挨拶 濱田 保徳 (小松島市長)

特別講演 「家族と私」
～母を介護しておもうこと～

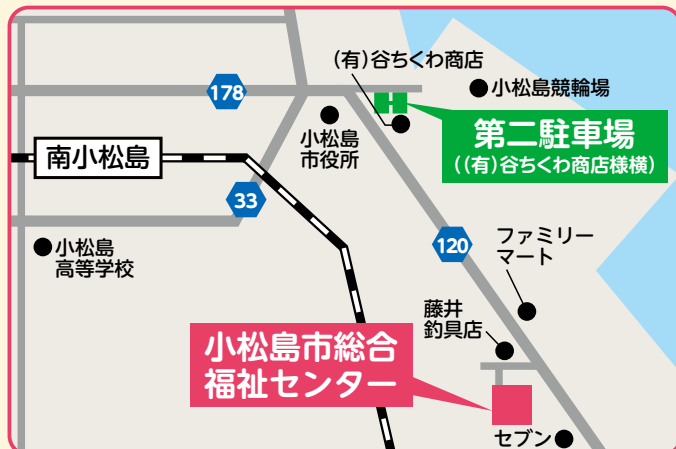
演者 綾戸 智恵さん

講師プロフィール 綾戸 智恵

JAZZ SINGER 生年月日 1957年9月10日 出身地 大阪府
幼少時から両親の影響でジャズとハリウッド映画に囲まれて育つ。3才でクラシック・ピアノをはじめ、教会ではゴスペルを歌い、中学に入るとホテルのラウンジでピアノを弾くようになる。17才で単身渡米。1991年に帰国、その後は様々な職業をしながら大阪のジャズ・クラブで歌い始める。自主制作での数枚を経て1998年に全国発売されたアルバム『For All We Know』はジャズ・ファンだけでなく、多くの音楽ファンに衝撃を与えた。それは身長147センチ、体重40キロにも満たない当時40才の大阪出身の主婦・綾戸智恵の鮮烈なデビューであった。2001年、第51回芸術選奨文部科学大臣新人賞(大衆芸能部門)受賞。2003年、紅白歌合戦で熱唱した「テネシー・ワルツ」が大きな話題となり、これまでに売り上げたCDの枚数は100万枚を超えている。

2014年に事務所・レコード会社から独立し、有限会社まいどを設立。自分のルーツをたどる旅からインスピレーションを得てアルバム『Picture in a Frame』を制作・発表。翌2015年に自らのルーツ“JAZZ”に正面から取り組んだアルバム『DO JAZZ』を、40年ぶりに訪れたアメリカ生活スタートの地、ロサンゼルスで録音・制作し、LIVE活動や講演会など様々な場所で勢力的に活動。笑わせたり、泣かせたりのトークを交えながら、ジャズを中心にゴスペル、ソウル、ロック、ポップス、J-POPなど幅広いレパートリーを巧みにとり入れた綾戸智恵の個性的なステージは、多くのファンを魅了している。

2017年はデビュー20周年と還暦60歳をむかえ、“今の自分を素直に打ち出した”アルバム『Gokko』を発表し、東京国際フォーラム他での記念公演など、今まで以上に元気でパワフルな活動をしている。



駐車場が少ないため公共交通機関、乗り合わせでのご来場をよろしくお願いします。

みなさまお誘い
あわせの上、
温かい服装で
お越しください。

